

ONG KENG YONG

▪ Ambassador-at-Large at the Singapore Ministry of Foreign Affairs

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Government
- Politics

Ong Keng Yong大使は、シンガポールの南陽工科大学にあるS. Rajaratnam国際学院RSISの副会長です。同時に、彼はRSISの国防戦略戦略研究所IDSSのディレクターであり、国際政治暴力テロ研究センターICPVTRの責任者でもあります。

ONG氏はシンガポール外務省で大使の地位を保持し続けています。彼はまたシンガポールのパキスタンへの非居住高等弁務官およびイランへの非居住大使です。ONG氏は2015年からシンガポール国際財団SIFの会長を務めています。

ONG氏は2011年から2014年までシンガポールからマレーシアへの高等弁務官を務めました。1996年から1998年まではネパールへのシンガポールの高等弁務官を務めました。)、2003年1月から2008年1月までインドネシアのジャカルタに拠点を置く。

ONG氏は1979年に外交官としてのキャリアをスタートさせ、1984年から1994年の間にサウジアラビア、マレーシア、アメリカ合衆国のシンガポール大使館に配属されました。Goh Chok Tong氏は、情報通信省、およびシンガポールの人民協会で主任を務めました。2008年から2011年まで、彼はシンガポール国立大学のLee Kuan Yew公共政策大学院で政策研究所IPSのディレクターを務めました。

ONG氏は当時のシンガポール大学をLLB(優等学位)で卒業しました。米国ワシントンDCのジョージタウン大学で学び、アラブ研究で修士号を取得しました。

専門分野：

- 地域建築におけるASEANの戦略的役割
- ASEANの対外関係
- ASEANのコミュニティ構築への取り組み
- シンガポール とマレーシア、インドとの関係